

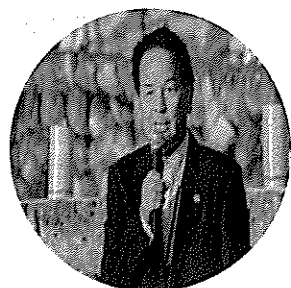
平成30年12月25日発行
 松阪市飯南町横野867番地
 飯南体育センター内 第17号



柿野住民協議会だより

“みんなが、安全で安心して暮らせる町、柿野”

第七回「棚田まつり」は、十月二十七日(土)大勢のお客様を迎え盛大に開催されました。
 昨年には台風の影響でやむなく中止になった経緯があり、天候には大変気になっておりましたが当日は静かな夜に恵まれ関係者一同安堵の中浮かび上がる「灯り」そして「光の列」に酔いしました。
 振り返れば、暑さ厳しい八月末から竹灯籠の補充作業竹伐りから始まり、九月初旬一週間、風よけのためのラップ巻作業、十月二十日から竹灯籠及びペットボトルの現地設置等として、前日(二十六日)は振興局からの備品搬入、特に国道一六六号線の通行止めの為、「勢和」回りという悪条件の中、準備に追われました。
 さて本祭を迎えた当日は、今回初めてのシャトルバス三台の送迎更に、警備保障の態勢、苦情もなくお客様から喜びの声が聞こえてきました。
 屋台テント村では十店が参加、ほぼ完売となり、店側も主催者側も嬉しい限りでした。
 一方、ステージでは、石崎旭ショー、フラダンス、飯高清流太鼓、MMO、飯南バンド等、流れる音楽と歌声に満席のお客様の声援と拍手が鳴り響いていました。
 そしてステージ隣の「深野店」の「お餅」の振る舞い、長野女性部の「深野汁」の振る舞い、参加者の笑顔は、「山あいの棚田まつり」ならではの風景に強く印象的でした。



静かな夜を迎え

第七回「棚田まつり」盛大に開催

実行委員長 稲葉 丈治
 (柿野住民協議会長)

第七回「棚田まつり」は、十月二十七日(土)大勢のお客様を迎え盛大に開催されました。

昨年には台風の影響でやむなく中止になった経緯があり、天候には大変気になっておりましたが当日は静かな夜に恵まれ関係者一同安堵の中浮かび上がる「灯り」そして「光の列」に酔いしました。

振り返れば、暑さ厳しい八月末から竹灯籠の補充作業竹伐りから始まり、九月初旬一週間、風よけのためのラップ巻作業、十月二十日から竹灯籠及びペットボトルの現地設置等として、前日(二十六日)は振興局からの備品搬入、特に国道一六六号線の通行止めの為、「勢和」回りという悪条件の中、準備に追われました。

さて本祭を迎えた当日は、今回初めてのシャトルバス三台の送迎更に、警備保障の態勢、苦情もなくお客様から喜びの声が聞こえてきました。

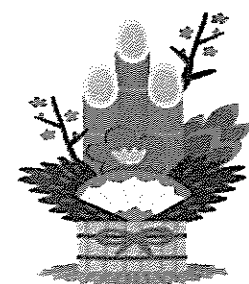
屋台テント村では十店が参加、ほぼ完売となり、店側も主催者側も嬉しい限りでした。

一方、ステージでは、石崎旭ショー、フラダンス、飯高清流太鼓、MMO、飯南バンド等、流れる音楽と歌声に満席のお客様の声援と拍手が鳴り響いていました。

そしてステージ隣の「深野店」の「お餅」の振る舞い、長野女性部の「深野汁」の振る舞い、参加者の笑顔は、「山あいの棚田まつり」ならではの風景に強く印象的でした。



「お客様駐車場の産業文化センター付近周辺にも、約百本の竹灯籠を灯し、本場の棚田まつりを思い起こす風景をつくりました。近所住民から「素晴らしい」「深野棚田へ行かなくても祭りを楽しみました」との喜びの声を聞きました。
 さて初めて実行委員長という大役をお引き受けしましたものの充分な采配が振れなかったこと、反省ばかりです。そんな中、大勢の関係者の皆様にご協力得まして盛大に催行でき、盛り上げて下さった事に心からお礼申し上げます。今後とも一年でも長く「棚田まつり」が存続していくことを願うばかりです。
 地域の皆様のご協力を切望致します。
 本場にありがとうございます。



柿野住民協議会からのお知らせ

★健康ウォーキングのお知らせ!!

今回は大石不動院へ計画しました。
 ふだんは「車」で通過・・・慣れた道でも歩いてみると又、違った風景が見られます。
 不動院の説明を受けます。是非ご参加下さい。

日時 平成31年3月10日(日) 午前8時30分
 柿野小学校集合
 場所 大石不動院(往復約7.5k)

その他 ○参加賞あります。
 ○あたたかい豚汁用意します。

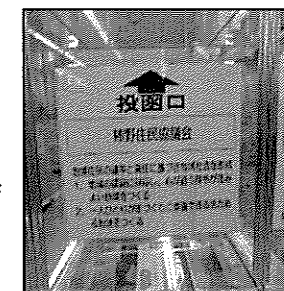
※日が近づきましたら各戸回覧します。



(昨年は深野隠れ棚田へ)

★黄色いレシートにご協力下さい!!

お買い上げの1%分事務用品がもらえます。
 毎月11日イオン系で買い物をすると「黄色いレシート」を受け取ります。
 そのレシートをマックスバリュ大石店のレジ付近の(写真)柿野住民協議会のケースへ入れて下さい。半年毎に総額の1%が当協議会へ還元されます。(本年4月～10月 3,400円の手務用品を受取りました)



★地域の歴史文化学習会(伊勢本街道を歩く)のお知らせ

年末になると多くの方が列をつくり仁柿⇒横野⇒深野の街道(伊勢本街道)を奈良、大阪方面から仁柿峠を下り「のぼり」を掲げ 伊勢神宮へのお参りする光景が見られます
 今回は、伊勢本街道横野地内を歩きながら、伊勢本街道の歴史を学びます。
 是非ご参加下さい。

日時 平成31年3月24日(日)
 午前9時～約2時間
 集合場所 飯南産業文化センター前

昨年は稲荷神社⇒

講師 野呂修三さん
 その他 筆記用具をご持参下さい。

※日が近づきましたら各戸回覧します。



地域振興部会主催

名張市の薦原地区、錦生地区を視察研修実施

年の瀬も押し迫った12月20日(木)名張市の薦原地域づくり委員会と錦生自治会協議会の2ヶ所の町づくりについての取り組み等研修してきました。

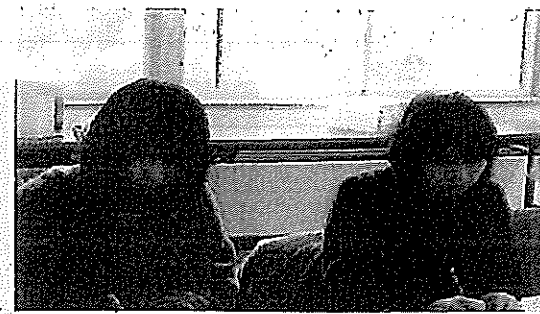
参加した役員は稲葉会長、南副会長、中出会計、中川監査、武藤事務局、そして飯南地域振興局柿野住民協議会担当丸山の6名。視察の狙いは人口、世帯数が類似した地区を選択して部会活動、課題等でした。

午前中は薦原地域づくり委員会(人口2,039人、世帯数839世帯)を訪問し古谷会長さんの歓迎の挨拶、続いて稲葉会長のお礼の挨拶で始まりました。

名張市は町づくりの先進地と聞いており「平成15年公民館単位(現在は市民センター)で一斉に14地域づくり委員会がたち上がった」と。(現在は15地域づくり委員会)聞きながら特に「委員会と自治会」が一体となった組織になっており区長部会、企画部会等合わせて5部会で予算は1000万円を超える内容となっていました。



市役所の業務であったコミュニティバス、放課後児童クラブ、市民センターの運営を全て当委員会が担うての予算でした。意見交換では役員の後継者不足等が話題になり何処も同じ「課題」でした。



午後からは錦生自治会協議会(人口1,620人、世帯数678世帯)を視察しました。藪本副会長さんの歓迎の挨拶、続いて稲葉会長のお礼の挨拶。藤森市民センター長(事務局)がパワーポイントでの説明。錦生も「協議会と自治会」が一体となった組織運営。区長部会、総務企画部会等合わせて6部会の活動報告を聞きま

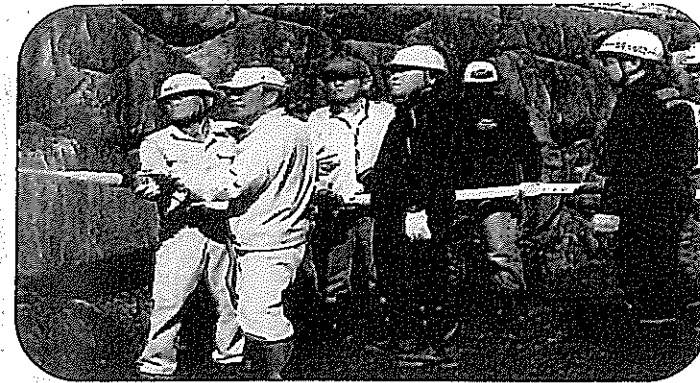
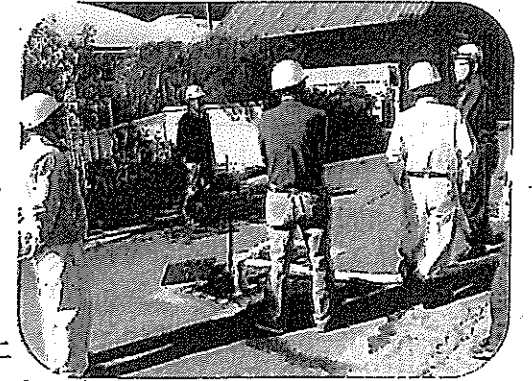
した。特に部会以外で女性部会34名のボランティア応援があり率先してイベントには参加があり「協議会」を支えています。しかし南北8kmあり事業への参加者確保する苦労話も聞きました。区民運動会、高齢者交流会、高齢者の集い、歳末慰問等の説明を聞き「自治会」「福祉会」「民生委員会協議会」三者一体となった錦生自治会協議会でした。



地域振興部会主催

火災発生を想定して消火栓から放水訓練実施

10月21日(日)午前8時30分飯南管内一斉に緊急地震速報の放送が流れ自宅にて個人個人が身を守る行動を実践した後25名の会員が飯南産業文化センター前に集合しました。消防団員5名の指導により消火栓からのホースの取り付け、ホースとホースの接続ホースの伸長、火点に向かって放水、特に放水はしっかりと管槍を腰に付け水圧を充分覚悟の上と強調され、そして最後にホースの撤収で教わりま



会員から消火栓からの取り付け等「え～経験やった」又「放水には相当な水圧があり2人以上が筒先を持たなアカンなあ」等の声が聞こえてきました。

個人個人が身を守る行動とは!!
体を低く、頭を守り、動かない

環境福祉部会主催

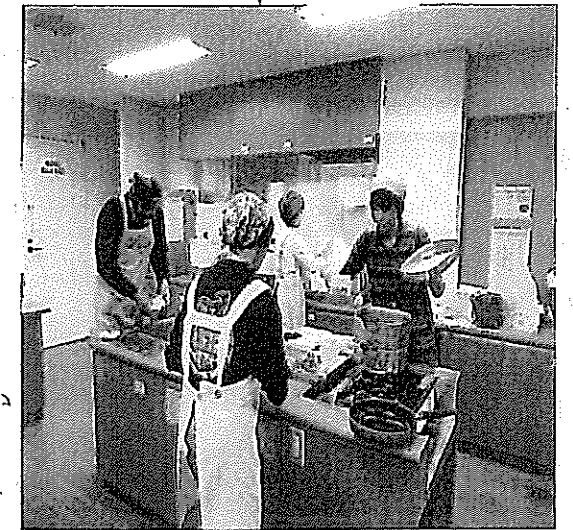
健康食料理教室開催

11月21日(水)午後6時に飯南産業文化センター調理室に会員20名が集合。

講師に松阪市泉町から辻田千佐先生をお迎えし、「散らし寿司」「茶碗蒸し」

「チキンカツ」の3品を和気あいあいの中、腕を振りました。

夕食として食べながら「美味しい」「なかなか味がえ～なあ」の声、又次回会おうなど約束をして解散しました。



環境福祉部会では、料理教室の他健康ウォーキング、敬老事業を実施しています。特に敬老事業につきましては、老人会代表方と相談の結果80歳以上253名の皆様にお祝いのことばを添え「和菓子」をお配りしました。